



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 232

R3. 5月号

## 秋田公立美術大学附属高等学院作品展 ～羅生門 フックカバーデザイン展～

開催期間：3月18日(木)～5月30日(日)

場所：本館渡り廊下ほか



秋田公立美術大学附属高等学院の生徒による作品展を開催中です。テーマは「芥川龍之介『羅生門』のブックカバー」。渡り廊下だけではなく各所に展示がありますので、図書館の中を歩きながら個性豊かなデザインをお楽しみください。

## 春のブックフェア 「新学期だよ♪読んでみよう！教科書にのってる本」

開催期間：4月20日(火)～5月16日(日)

場所：本館渡り廊下



4月23日(金)～5月12日(水)の「こどもの読書週間」にあわせ、学校の教科書にお話載っている本をたくさん集めてみました。これからピカピカの教科書で授業を受けるみなさんも、かつて教科書を使っていたみなさんも、ぜひご覧ください！

## 5月のおはなし会

5月1日(土) 14:00～14:20

おかあさん

～絵本・手遊び～

(研修室・幼児～小学生)

5月11日(火) 10:30～10:50

たんたんたんぽぽ

～絵本・手遊び～

(研修・赤ちゃん～)

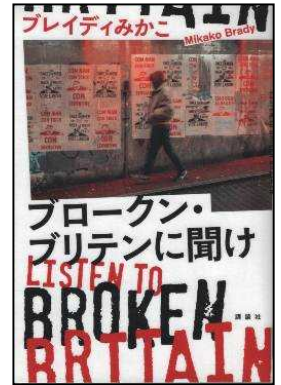
# 新 刊 案 内

## ブロークン・ブリテンに聞け

ブレイディ みかこ／著

講談社 請求記号 302.33 (イギリス)

今月号の新刊案内は日本の中の外国、海外の中の日本に関する話題書を3冊取り上げます。1冊目は、多くのノンフィクション賞を受賞している著者が英国の時事ネタを綴ったエッセイ。日本とは異なり明確な階級がある国ながら、暗雲立ち込める社会問題は日本と重なります。



## ルポ入管 絶望の外国人収容施設

平野 雄吾／著

筑摩書房 請求記号 329.94 (出入国管理)

日本の入管施設で病死・餓死・自殺などが相次ぎ、諸外国から批判を受けていますが、国内では大きなニュースにはなっていません。在留資格のない外国人を受け入れるか否かの問題は賛否両論あるのは当然で一方の意見だけに耳を傾けるのは危険ですが、何が起きているのかを知ることは必要です。



## 外国にルーツを持つ女性たち

嶋田 和子／著

ココ出版 請求記号 A334.41 (在留外国人)

日本には外国にルーツを持ち日本語ができないまま暮らしている人がいます。本書は社会で孤立しがちな彼女らが家族や地域の支援を受け、社会に適応し、日本を支える次世代の担い手となる可能性を提案します。著者が縁のある能代市と藤里町の取り組みにも注目です。



## ライラックのワンピース

小川 雅子／作

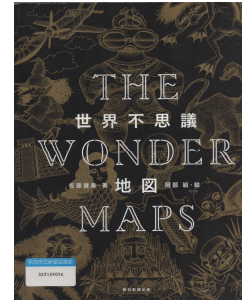
ポプラ社 請求記号 91オ (読み物) ※小学校高学年から

サッカー少年のトモ。実は「裁縫が大好き」という秘密があります。ある日、友だちから思い出のワンピースのお直しを頼まれ引き受けますが、サッカーとの両立は思ったより大変。裁縫もサッカーも大切なのに、どちらかを選ばないといけないのかな、と悩んでしまいます。



## 図書館員（三浦 きらり）のおすすめ本

書名	世界不思議地図
著者名	佐藤 健寿／著 阿部 結／絵
出版社	朝日新聞出版
所蔵	新屋、明德 請求記号 04 （ なぞと怪奇 ）



UFO、未確認生物、伝説・・・世界にはありえないこと、想像もつかないことが溢れています。

この本はそんな不確かなものから実際に存在する秘境や奇妙な祭り、謎多き人物をイラストと写真を交えた世界地図に解説付きで紹介しています。とくにUFOに関しては日本も含め世界的に様々な事件があり、UFO神話発祥の地

といわれるアメリカ西部ではつい見入ってしまうような出来事が多く載っています。

有名なものからあまり知られていないものまで「こんなにあるの？」と好奇心をくすぐられ、信じていなかったこともいつの間にか信じてしまう不思議と奇妙がたくさん詰まっている1冊です。ぜひ、いつもとは違う感覚で世界を体感してみませんか？

## 図書館員（石井 美海）のおすすめ本

書名	か「」く「」し「」ご「」と「」
著者名	住野 よる／著
出版社	新潮社
所蔵	新屋、明德、イソップ、雄和 請求記号 Fス （ 小説 ）



人の感情を簡単に分かることができたらどうでしょう？

この本は、それぞれ違った人の感情が分かる特殊な能力を持った高校生5人の青春小説になっていて、中高生におすすめです。

この本を見たときに、独特なタイトル名でなぜ「」の記号が入っているのだろうと気になってしまいました。

タイトル名である「書く仕事」ですが、実はもう一つ、別の意味が隠されています。

その意味とは…？

裏表紙にはQRコードがあり、そこから番外編を読むことができます。

「特別な能力を手に入れても世界は変わらない」そんなことを教えてくれる一冊です。

## 記事になったお酒の話題あれこれ・・・おいしい研究成果・・・

秋田県立大学の櫻井健二准教授（生物資源科学部生物生産科学科）を中心としたグループがHostel&Bar「CAMOSIBA」と共同研究をし、その研究結果をもとに作られたリンゴと洋ナシのハードサイダー

「UNKNOWN」が発売されています。開発にあたり、同大学の応用生物科学科の食品醸造グループによるくだもの品種の組み合わせ・配合比率についての醸造試験が行われ、県立大学の卒業生である小松谷正樹さん（小松谷りんご園代表）から提供された洋梨が使用されるなど産学が連携した力作です。

提供場所が限られているため出会える機会が少ないかもしれませんが、もし見かけることがあれば、知識の粋を集めて作られた味をぜひご賞味あれ！

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

### 【参考資料】

秋田県立大学広報誌  
イスナVOL. 28  
秋田県立大学公式サイト  
(2021年4月16日閲覧)

## 今、あなたへ …現代詩で心に風を…



最果 タヒ／著  
『グッドモーニング』

環境や立場が変わることも多くて何かと気忙しいうえ、大型連休を挟み、気持ちの浮き沈みが起こりがちな5月。気候は良いものの、じっくりと長編に挑む気持ちになれない人が多いのではないのでしょうか。

それでも頭や心に風を吹きこみみたいところ。そんなとき、瑞々しい現代詩なんて、いかがでしょう。

2007年に女性最年少で中原中也賞を受賞した最果タヒさん。4月にオープンしたばかりの秋田市文化創造館では、ホームページに「開館よせて」と言葉を寄せてくれています。

攻撃的にも壊れそうにも思える、若さのエネルギーと若さゆえの脆さを合わせ持った10代の頃の詩集『グッドモーニング』を今、あなたへ。

## 図書館員のひとりごと

私の読書の原体験。それは、半世紀ほど前の小学生の時、隣席の女の子と貸し借りし合っ  
て、むさぼるように読んだ江戸川乱歩の少年探偵団シリーズ。風邪をひいて休んだときなど、大喜びで一日じゅうふとんの中で読んだものでした。

戦後間もない東京を舞台に名探偵明智小五郎と小林少年率いる少年探偵団対怪人二十面相の攻防を描いたこの作品群は、内容を見事に顕したおどろおどろしい装丁を含め、私にとっての世界遺産。今春新屋図書館に着任して、そのポプラ社のシリーズ全巻当時のままあるのを発見。びっくり、そしてうれしかったな。(菊地)

児童書が好きで、前の職場でよく子どもたちに読み聞かせをしていました。子どもたちと一緒に本の中にいる時間が大好きでした。近頃、『たまごにいちちゃん』のシリーズに惹かれています。たまごの殻に収まっている、にいちちゃんの殻が割れる瞬間の表情が何とも言えません。

この4月から、新屋図書館に勤務しています。私もできれば殻に収まっていたいところでしたが、早々に殻は割れて悪戦苦闘中です。本に囲まれて仕事ができる楽しさを実感できるまでには、当分かかりそうですが、できることから取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。(伊藤)